

パワードアロック

キーレスエントリシステム

概要

- ・キーレスエントリシステムのアンサバック機能をハザードランプ点滅によるハザードアンサバックに変更した。
- ・アンサバック切替機能は、切替登録を行なうことにより従来同様のルームランプ点滅によるルームランプアンサバックに切替えることが可能。
- ・暗証コードの登録は従来と同様になる。

1. ハザードアンサバック機能

- ・車両中心から半径2m以内の領域で車両がアンロック状態の時、トランスミッタの送信ボタンを押すと全てのドアがロックされ、ハザードランプが1回点滅する。
再度送信ボタンを押すと全てのドアがアンロックされハザードランプを2回点滅しルームランプが15秒間点灯する。
アンサバック作動中イグニッションSWにキーを挿入すると、アンサバックを中止する。

2. ルームランプアンサバック機能

- ・車両中心から半径2m以内の領域で車両がアンロック状態の時、トランスミッタの送信ボタンを押すと全てのドアがロックされ、ルームランプが2回点滅する。
再度送信ボタンを押すと全てのドアがアンロックされルームランプが15秒間点灯する。
アンサバック作動中イグニッションSWにキーを挿入すると、アンサバックを中止する。

注意：・ルームランプSWがDOOR位置以外の場合はアンサバック機能によるルームランプの点灯・点滅は行わない。

- ・キーSW ON：イグニッションSWにキー挿入時及びドアが開いている場合はキーレスエントリによるロック又はアンロックを行うことができない。（安全機能）
- ・作動範囲は車両中心から約2m以内で作動するが、TV塔や発電所、放送局の近くや周囲の状況、電波ノイズにより作動距離が短くなることもある。
- ・電池が消耗すると作動距離が短くなる。
- ・ドアをキーレスエントリによりアンロック後30秒以内にドアを開けなかった場合には、自動的にロックされる。（タイマロック機能）

アンサバック機能切替登録

- ・登録操作は下記の手順に従い作業は15秒以内に行うこと。

注意：・15秒以内に作業が終わらなかった場合には、再度はじめからやり直すこと。

- ・切替登録中にドアを開ける又はドアロックノブを操作すると切替モードをキャンセルする。

1. 全てのドアを開めて、イグニッションSWからキーを抜き、アンロック状態にする。
2. キーをイグニッションSWに挿入→抜く→挿入→抜く→挿入→抜く→挿入の順に行う。
3. キーが挿入された状態（2の状態）のまま、トランスミッタの送信ボタンを3回以上押す。
4. ドアロックコントローラがトランスミッタから送信された暗証コードの確認を行うと設定終了となり、切替ったアンサバックを1回点滅させる。（この時ドアロックモータへの出力は行わない）